

# 加藤英泉『市政』代表的な活動成果



緩やかな傾斜で見通しも安全性も格段に向上(三郷1丁目堤防下)



地域の方の協力で緊急車両も通行可能に  
(元茂田井保育所付近)



繁茂の雑木を伐採し安全に  
(幸房用水茂田井落し付近)



この範囲

一部舗装で車椅子も安全走行に

討議資料

# かとう えいいずみ 加藤 英泉

## 『市政報告』

市議会所属会派：21世紀クラブ

自民党

変わる

未来

躍動

みえと

バス、タクシーも雨に濡れずに乗車  
(三郷駅北口バスシェルター)



<http://www.eiizumi.com/>

# 加藤 英泉 『市政報告』

自由民主党 市議会所属会派: 21世紀クラブ

## 【議会所属委員会】

- ・市民福祉常任委員会副委員長
- ・三郷中央地区対策特別委員会委員
- ・三郷インターチェンジ周辺対策特別委員会委員
- ・議会だより編集委員会副委員長
- ・三郷市商工会 副会長
- ・三郷二丁目町会 町会長 兼 自主防災会会長
- ・茂田井熊野神社氏子会総代会長

昭和23年	三郷市生まれ
昭和39年	三郷北中学校卒
昭和42年	県立草加高卒(第3回生)
昭和62年	(有)ケイテイテイ設立
平成4年	(株)シントク退社(25年勤務)
平成16年	ピタットハウス(三郷店)加盟

〒341-0024 埼玉県三郷市三郷2-1-9  
 ☎ 048-957-0962 ☎ 090-3200-4288  
 URL <http://www.eiizumi.com/>  
 E-mail [kato@eiizumi.com](mailto:kato@eiizumi.com)



## ごあいさつ

日頃、皆様には大変お世話になっております。4704(世直し)で初陣後、お陰さまで3年7ヶ月経ちました。市民目線での議会対応としがらみのない議会人として、「笑顔あふれるふるさと三郷」づくりと三郷市発展のために尽力して参りますので今後とも、ご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

以下の内容は、三郷市定例議会 加藤英泉『市議会だより』からの抜粋したものです。詳しくは、各『市議会だより』(HPにも掲載)を参照してください。

## 平成25年9月定例議会一般質問『秋号』Vol.①

### 1. 地域振興・活性化

- ①「道の駅」による産業の育成・振興を(拠点づくり構築による活性化)
- 評 地域の活性化と情報交換の場として、観光資源に乏しい三郷市の拠点づくりを。
- ②三郷船着場周辺に「川の広場」設置による地域活性化(バーベキュー広場)
- 新たな観光資源の定着は必須。特に、駅至近は魅力で早期実現を。
- 評 初登壇の質問に調査・研究しますの答弁は民間では答えではない。呆れた。

### 2. 防犯対策

- ①1~8月の県下72市区町村中、犯罪等認知件数ワースト1の防犯対策
- 評 夏休みの、ららぽーとの万引きと自転車盗が原因。学校、PTAの監視強化を。
- ②70台を超える、全国1位の青パトの活動状況とその活用について
- 学童の下校時の監視と空き巣対策に有効であり、継続は力なり。

### 3. 交通対策

- ①三郷駅北口にバスシェルター(タクシー・バス乗り場の雨除け)の整備を
- 三郷中央駅、新三郷駅並びに雨にぬれずに乗車できるように。交通弱者対策も。
- 評 平成27年12月に完成。残る送迎車両の駐車スペースも要望中、実現に努力。
- ②三郷駅南口トイレの改修と歩道の拡幅・自転車道の整備について
- 評 平成27年にトイレも完成。歩道も広くなり、通行の安全が格段に向上した。
- ③三郷駅前「こころ保育園」の送迎車対策と早稲田小学校通学路の安全対策
- 評 送迎車進入路の指定・登校時の交通整理と見守りの実施により事故0継続中。

## 平成25年12月定例議会一般質問『冬号』Vol.②

### 1. 町会・自治会の加入促進及び加入条例の制定について

- ①地域コミュニティに対する行政の町会・自治会加入促進支援について
- いざという時「遠くの親戚より近くの人」が頼りになる。転入届窓口での加入の呼び掛けとリーフレット、加入申込書の配置。市のホームページに掲載を。
- 評 平成27年によく、回覧チラシ、掲示チラシが作成され一歩前進。

②町会・自治会への加入促進に関する宅建協会との協定について

評 賃貸の入居者は宅建業者が窓口になる。協力を得て加入促進は得策と考える。

## 2. 借金返済（地方債の繰り上げ償還）

①次代を担う子や孫の後世に、382億円の借金のツケを残さないために

評 税収が伸びているうちが返済のチャンスなのだが、返済の意思が感じられない。

## 平成26年3月定例議会一般質問『春号』Vol.③

### 1. 武蔵野線の上野・東京駅乗り入れ

①27年3月開業の東北縦貫線「上野東京ライン」に武蔵野線を常磐線経由で上野・東京駅・東海道線乗入れで、三郷市の活性化と資産価値向上を

評 開通したら、通勤・通学・買物・交流の利便性と資産価値向上に格段の成果。

②武蔵野線上り最終便の南越谷駅止まりを吉川美南駅までの延伸実現を

答弁 武蔵野線改善対策協議会を通じて要望。客の動向を見極め検討＝JRの回答。

### 2. 茂田井保育所の跡地利用

①平成25年度閉鎖の保育所跡地を防災機能を備えた公園に

評 設計変更を繰り返したが、地元が要望の多用途の安全性を満たす公園が実現。

### 3. 中核市移行のための合併促進

①埼玉東南地域の一体化で、行財政改革による躍動と住民生活向上を目指す中核市移行のため合併促進を。

評 三郷が乗ってこないと云われている合併。ならば、呑み込まれない自治体に。

## 平成26年6月定例議会一般質問『夏号』Vol.④

### 1. （経済活動をも阻害する）駐車違反の取り締まりについて

①駐車禁止場所等における公的・公益車両の駐車違反免除について

評 宅配トラックの違反は見逃されるが、町会活動中の車両は免除されない。役所対役所の交渉に市役所は何故か弱い。又、放置車両取締車は安全よりノルマ制か。

### 2. 生活保護について

①生活保護の現状（扶助費予算額約41億円）と改革・改善について

評 生活保護補助費は市予算の10%。タクシーでパチンコや居酒屋通いも。

求職中の生活保護受給の健常者にはボランティア活動の義務化をしてもよいのでは。

### 3. 有料老人ホームの負担

①有料老人ホームの現状と市の負担等について

評 他市区町等からの転入には住所地特例制度で、前住所地の自治体が負担する。

## 平成26年9月定例議会一般質問『秋号』Vol.⑤

### 1. 通学路の安全対策

①早稲田小学校通学路（三郷1・2丁目学童）グリーンベルト設置について

評 平成27年設置完了。1年がかりだったが、子どもの安全は最優先。

### 2. 交通安全対策

①三郷1丁目（三郷一郵便局前の通りから）、江戸川堤防下市道5078号線に接続する五叉路の安全対策について

評 平成27年完成。緩やかな上り坂になり、見通しもよく安全性が格段に向上。

### 3. 晩婚化・非婚化対策

①晩婚化・非婚化対策としての（市の主導による）出逢いの促進について

評 市は消極的。各部署連携の若い職員によるプロジェクトで取組んでみては。

### 4. 町会・自治会への加入促進策（地域住民の把握や災害時対応のために）

①町会・自治会加入促進のための条例制定について

評 災害時対応、犯罪の抑止・防止のためには条例という縛りも必要ではないか。

## 平成26年12月定例議会一般質問『冬号』Vol.⑥

### 1. 地域産業の活性化

①市内事業者の育成、活性化（市内の業者優先による所得向上）について

評 入札はオープンになったとはいえ、市内の工事については市内の業者優先、外部の受注業者に対しても市内の業者を下請けで使うよう義務付け・行政指導を。

### 2. 安全対策

①市道0114号線「記念碑通り」の通学路歩道整備について

評 笹塚付近の歩道は狭い。平成28年度予算で拡幅実現の見通しだったが？。

### 3. 公債費

①市債の返済について（子や孫に、将来にわたりツケを残さないために）

評 2度目の質問であるが、実業家と違い、時の為政者は借金返済に消極的。

## 平成27年3月定例議会一般質問『春号』Vol. ⑦

### 1. 消費喚起・生活支援策

①プレミアム付商品券支援事業について

評 30%のプレミアムは大好評。今後も事業を市独自に継続すべきと考える。

### 2. 環境問題

①空き家の現状と対策（地域の安全と事件・事故等の未然防止のために）

評 三郷の空き家・特定空き家はまだ少ないが、条例制定も視野に対策を。

※ 1月28日、早稲田2丁目の空き家で、首つり自殺者が発見された。遂に？

### 3. 環境対策（川の水質向上）

①浄化槽法定点検受検率の向上について

評 受検率は全国33.4、埼玉県10.3、三郷市は3.8%。浄化の啓発活動を。

②下水道整備地区における未接続世帯に対する個別勧奨について

評 河川の汚染原因は家庭の生活排水が70%。半ば強制も必要ではないか。

### 4. ワークライフバランス（仕事と家庭生活の調和）の推進について

①市民に対する啓発について

ア. 市長のお考えは

イ. 企業や市民に対する啓発方法は

②職員に対する啓発について

ア. 職員のワークライフバランスについての市長の考えは

イ. 職場環境について

ハ. 各種子育て制度について

評 公務員は恵まれ過ぎ。民間とのギャップが大、民間は時間がかかる。

## 平成27年6月定例議会一般質問『夏号』Vol. ⑧

### 1. 地域振興策

①調整区域の活用について（51.2%の1540haは三郷市発展の宝庫）

ア. 調整区域の近未来について（工業の立地環境整備と農地の住み分けを）

評 区画整理による企業・工場誘致で雇用拡大と農業法人参入視野の大規模農業。

イ. 農地の集約と活用について（市の主導なしに農業の将来は描けない）

評 農地バンクの期待も結果的に消極策。市主導で農地を集約し大規模農業を。

②農産品のブランド化と農業の6次産業化・観光化について

ア. 農産品のブランド化について（三郷ブランド農産品の確立）

評 小松菜のブランドばかりでなく、第2、第3の野菜、果物の特産品の確立を。

イ.（農業・商業・工業連携による）農業の6次産業化と観光化について

評 農産品の生産 × 加工 × 販売の6次産業化＝観光物産と観光農園開設補助を。

### 2. 交通安全対策

①放置車両確認巡回車の取締まりについて（裏通りでなく表通りの取締りを）

評 交通安全の巡回でなく、自分たちの手当て稼ぎか罰金稼ぎとしか思えない。

②公営・公設駐車場の創設について

ア. 上口調節池西側の市道0228号線の駐車状況と改善策について

評 納品車両の行列にも摘発なし。有料の市営駐車場を整備し市民の安全確保を。

イ. 三郷駅南北の中央通りに縦列の公営コインパーキングの設置を。

評 駐車場を持たない商店や事業者の支援と商店会の灯を消さないためにも。

## 平成27年9月定例議会一般質問『秋号』Vol. ⑨

### 1. 教育問題

①小中学校の英語教育の現状について（諸外国より授業時間が少ない？）

評 「日本一の英語のまち三郷」を目指し、外国人教師による指導と時間を。

②これからの英語教育について

評 幼児期からのプログラム化でグローバル化に対応できる教育の先鞭を。

### 2. まちづくり政策

①インター西部地区の工業立地環境の整備について

評 スポットの開発の産業立地ゾーンより人口増が図れる区画整理で工場誘致や市内既存工業も集約できる準工業域と都市公園の確保と用途地域の見直し。

②(5・ハート構想後も20数年手つかずの)三郷駅周辺の再開発について

評 個々の建替えの「点」の開発より、地域一帯の「面」の再開発を。

③進出企業の情報提供について

評 進出企業の早期情報提供による、商工会の会員増強と活性化のために。

## 平成27年12月定例議会一般質問『冬号』Vol.10

### 1. 環境問題

①(インター周辺から苦情の)大気汚染とダイオキシン類の調査について

評 外環道延伸起点と産廃焼却場のあるインター周辺での汚染調査徹底を。

②大場川の水質汚濁と浄化について

評 観光活性化のためにも浚渫して、ふるさとの清い流れの川を取戻そう。

### 2. 危機管理問題

①防災無線の運用について(事件等、緊急事態時にどのように対応する?)

②防災無線機器の改善について(聴こえない、聴きにくいをなくす為)

答弁 地域の特性を考慮して設置。緊急時には、音量を大きめに調整して流す。

### 3. 人口問題

①県の推計人口と市の人口統計の誤差について

②平成27年度三郷市版人口ビジョン(総合計画の中の将来人口)について

評 原点は目標人口ありき。人口増を図る職・住・子育て等施策の充実を。

※ 市の人口ビジョンでは総人口推計のピークは平成36年の143,307人。

平成28年12月1日現在で既に13万9千人。外部委託だからこうなる。

## 平成28年3月定例議会一般質問『春号』Vol.11

### 1. 土地区画整理

①半田地区の土地区画整理協議の状況について

当地区は、大雨のたびに浸水、冠水がある。吉川美南駅北口の区画整理により、更に事態は深刻となる。都会のららぽーとに田園では選ばれるまちに違和感。

評 土地利用計画、概算事業費の算出が進むとは云え、減歩率6割提示は異常。

②茂田井及び幸房・岩野木地区の区画整理について

早稲田の区画整理の際は、反対で取りやめた地域であるが、世代が変わった。できない場合はせめて、上笹塚線両側奥行250mを市街化に編入したらどうか。

答弁 地権者の強い意向や要望、合意形成があれば勉強会等を支援する。

### 2. 交通問題

①(土地買収の要らない)大場川上に高架式2車線道路建設について

道路渋滞は経済の損出。仮称三郷流山橋や外環の延伸完成等で市内の既存道路の混雑は避けられない。大場川の上に2車線の高架式道路の建設計画を。

答弁 慢性的な渋滞解消には効果的と考える。渋滞対策の検討を県に要望する。

②(三郷駅南の大場川に架かる)駅前大橋交差点のカメラ設置について

マナーの悪い危険な大型車の通行が多く、また、防犯対策としても有効である。

答弁 危険性が高い交差点と認識している。吉川警察署に設置を要望していく。

③市役所往復専用自転車の無料貸し出しについて

三郷・三郷中央両駅と市役所間の往復限定で、三郷ブランド訴求の一つに。

答弁 設置場所や管理面の課題もあり、レンタサイクル事業との連携を研究する。

### 3. 産業振興

①市内回遊のレンタサイクルサービスについて

観光や産業振興の面から、市内回遊後に、市内3駅の拠点に返却できる展開を。

答弁 飲食店、景観などを掘り起こし、観光振興の観点から課題解決の研究を行う。

### 4. 人口問題

①定住人口の増加と促進策について

20~40代の結婚・出産・子育て世代の転出抑止、通勤・通学の利便性、安全に子育てできる環境などターゲットを絞った施策は、経済の好循環にも効果。

答弁 流入人口を増やし、子育て世代に選ばれる施策を講じる。

## 平成28年6月定例議会一般質問『夏号』Vol.12

### 1. 道路問題

①道路の老朽化対策=事故防止、安全のための過積載車の取締まりについて

20トンの車1台が通行した道路の傷みは、10トンの車4000台が通行した傷みと同じ。全走行車両の0.3%の重量超過車両が道路・橋の劣化原因の9割以上。20トン以上の車の走行実態は法令順守車は36%。取締まり強化を。

答弁 関連課と連携し、警察に過積載車両の取締まり強化を要望していく。

### 2. 行政問題

### ①縦割り行政の改善について

産業振興部、企画総務部、まちづくり推進部それぞれが主催や後援する事業があるが、これら観光事業を企画総務部に集約一元化し、人・物・金の集中投入を。

**答弁** 一元化は一定のメリットがあり、関係部署と課題の整理をし、調査・研究。

## 3. 交通問題

### ①三郷駅北口ロータリーに緊急車両通過レーンの設置について

緊急車両の現場到着は一刻を争う。三郷駅北口交差点は渋滞が多いので三郷駅北口トイレ前の2車線を3車線にし、1レーンを緊急車両専用としてはどうか。

**答弁** 三郷流山橋に連なる都市計画道路の整備状況を見ながら検討していく。

**評** 緊急がテーマなのに、10年以上先の整備を答弁とは呆れる。やる気を疑う。

### ②武蔵野線を常磐線経由で、東北縦貫線「上野東京ライン」乗入れ実現、その後の経過について

吉川美南駅折り返し・始発は、三郷市の資産価値の向上、転入促進等に寄与大。

**答弁** 27年2月、28年1月にも沿線自治体8市の協議会で要望。今後も継続。

## 平成28年9月定例議会一般質問『秋号』Vol.13

## 1. 人事問題

### ①職員の採用試験について

三郷市は、五肢択一式の教養試験と2回の面接だけで、論文試験がないので、天の声や変な声が入る余地がある。透明性、公正、公平性を理念に行うべき。

**答弁** 試験内容、実施時期、内定通知等を検証しながら実施について検討する。

### ①細街路（4m未満の市道）整備事業の制度拡充について

防災や安全面から災害対策事業の性格もあり、資産価値も上がる。市街化、調整区域を問わず、掛る費用一切については、全額市の負担で行うことを提案する。

**答弁** 市の実績・課題などを検証し、他の自治体の状況を踏まえ、調査、研究する。

## 3. 交通問題

### ①(交通弱者や高齢者の外出促進のための) バス便の見直しについて

TXの開通後、バス路線網も拡充し、利便性は向上したが、戸ヶ崎十字路の例で、市役所に乗り入れる便がなくなった地域もある。バス事業者と真摯に協議を。

**答弁** 持続可能で効率的な地域交通の充実に向け、事業者や関係機関と協議検討。

## 平成28年12月定例議会一般質問『冬号』Vol.14

## 1. 防災問題

### ①防災倉庫等の設置見直しによる減災への取組みについて

各町会等の防災倉庫はブロック等の石の上のみにのせているだけのものが圧倒的に多く、関東・東北豪雨のように堤防の決壊、溢水があった場合、防災倉庫が漂流し、建造物等を壊し、命までも落としかねない。十分な予算措置を講じ、一物件ごとに調査、点検し、対応・対策を急ぐべし。

**答弁** 市内に116町会等が防災倉庫を設置。固定方法等を検討する。

### ②緊急時に対応した学生による支援体制の構築と消防団員の確保について

消防団活動や選挙権も18歳から。消防団員が不足する中、市内の18歳になった高校生の有志を募り、訓練して、危険でなく、安全面にも配慮した現場作業箇所を、認識新たに、消防団活動の臨時的助っ人として団員不足を補えないか。

**答弁** 危険があり、安全確保の観点から難しい。

### ③消防団員の報酬について

一般団員の年額報酬は、56,500円。いかにも安すぎないか。

**答弁** 県内でも平均的な報酬額。処遇改善も含め国県他市の動向を注視していく。

## 2. 防犯問題

### ①防犯ネットワーク組織の構築について

三郷市の犯罪認知件数は、県内72市区町村中4位。犯罪情報を共有し、地域の連帯による防犯自主活動を育成していくためにも連合組織の立ち上げを。

**答弁** 情報の共有、防犯意識の高揚など効果は高いと考えるが、検討していく。

## 3. 観光問題

### ①船着場における後継行事と事業について

船着場を利用した行事は観光事業の一環として意義ある。2020年の東京オリンピックのギリシャとのホストタウン推進に、また、夏の花火観賞の屋形船を出港させ、観光資源としての事業を定着させ三郷市の知名度向上を図っては。

**答弁** 地域の活性化や三郷市のPRに有意義で、商店街等との連携や支援を検討。

## 4. 図書問題

### ①駅近に図書館の新設と返却ポストの設置について

市の図書館は数も多くなり、駅からも遠い。借りやすく返し易い駅前に設置を。

**答弁** 図書館新設は難しい。返却ポストの駅近くに設置することは研究していく。